



串カツ田中ホールディングス
KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS



株式会社串カツ田中ホールディングス
2024年11月期 決算説明資料
2025.1.14
代表取締役社長CEO 坂本壽男

東証スタンダード市場 証券コード：3547

決算説明の内容

1. 当社グループについて
2. 2024年11月期 業績概要
3. 2025年11月期 連結業績予想
4. 2024年11月期 トピックス
5. 株主還元
6. その他資料



1. 当社グループについて

KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

1. 当社グループについて

会社概要

会社名	株式会社 串カツ田中ホールディングス
設立	2002（平成14）年 3月 20日
代表者	代表取締役社長 CEO <small>さかもと</small> 坂本 <small>としお</small> 壽男
本社	東京都品川区東五反田一丁目 7 番 6 号
資本金	306百万円（2024年11月末現在）
業績	<ul style="list-style-type: none">売上高：168億64百万円当期純利益：3億87百万円（ともに、2024年11月期）
事業内容	「串カツ田中」「天のめし」「鳥玉」「焼肉くるとん」ブランドで関東圏を中心に全国規模で飲食事業を展開



1. 当社グループについて

グループ会社と事業内容

串カツの専門店「串カツ田中」を中心としながら、新業態である「天のめし」「鳥玉」「焼肉くるとん」の開発・育成中。さらに、海外展開や新規事業の取り組みを行い、持続的な成長へ

国内
新業態



株式会社セカンドアロー

海外
事業



TANAKA INTERNATIONAL INC.



串カツ田中及びハウスミール事業

株式会社串カツ田中



店舗オペレーション管理アプリ「V-
Manage」の開発会社

株式会社Restartz



当社グループの店舗出店に伴う内
装工事等を内製化

株式会社 ジーティーデザイン



当社グループのクリエイティブ業務等
を内製化

株式会社 UKYE

新規
事業



串カツ田中ホールディングス
KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

1. 当社グループについて

沿革

設立・会社TOPIX

店舗・出店TOPIX

	設立・会社TOPIX	店舗・出店TOPIX
1998年11月	個人事業として創業	「KG Bar」オープン
2001年12月		デザイナーズレストラン「ターンザテーブル」オープン
2002年3月	大阪市西区に当社設立	
2004年3月		東京都港区に「京料理みな瀬」をオープン
2008年12月	レシピが見つかる	串カツ田中 1 号店「串カツ田中世田谷店」(東京都世田谷区) オープン
2011年12月		串カツ田中方南町店をフランチャイズ化し、フランチャイズ展開を開始
2012年5月		初の大型ターミナル駅出店「串カツ田中渋谷桜ヶ丘店」オープン
2013年11月	東京都渋谷区に本店移転	
2014年2月	「外食アワード2013」受賞	
2014年4月		50店舗出店達成 (FC店含む)
2015年5月	東京都品川区に本店移転	
2015年8月	商号を「株式会社串カツ田中」に変更	
2015年12月		100店舗出店達成 (FC店含む)
2016年4月		初の商業施設「串カツ田中KITTE博多店」オープン
2016年9月	東京証券取引所マザーズ市場上場	
2017年5月		150店舗出店達成 (FC店含む)
2018年6月	ホールディングス化、ほぼ全店禁煙化	



1. 当社グループについて

沿革

設立・会社TOPIX

店舗・出店TOPIX

	設立・会社TOPIX	店舗・出店TOPIX
2018年7月		200店舗出店達成（FC店含む）
2019年3月		初のロードサイド業態出店「串カツ田中前橋三俣店」オープン
2019年6月	東京証券取引所市場第一部へ 指定替え	
2019年8月		250店舗出店達成（FC店含む）
2020年 2月		「烏玉」ブランドの譲受
2020年3月	100%子会社 (株)セカンドアロー設立	
2020年9月		烏玉1号店「烏玉モザイクモール港北店」オープン
2021年4月	冷凍串カツのオンラインショップ開設	
2021年10月	(株)インフォーマートと業務提携及び 合併会社「(株)Restartz」の設立	
2022年1月		300店舗出店達成（FC店含む）
2022年3月		焼肉くるとん1号店「北浦和店」オープン
2022年6月		TANAKA1号店をアメリカオレゴン州ポートランドにオープン
2022年9月		焼肉くるとん フランチャイズ展開を開始
2022年10月	(株)ジーティーデザイン設立	店舗に関する企画、設計、施工、メンテナンス等を内製化
2023年 6月	(株)ジーティーデザイン 一般建設業許可取得	
2024年5月	(株)串カツ田中 ハウスミール事業営業開始	つくりおき.jp潮見キッチンより冷蔵お惣菜の製造と配送を開始
2024年8月		京都天ぷら 天のめし1号店「祇園本店」オープン



2. 2024年11月期 業績概要

KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

2. 2024年11月期 業績概要

業績サマリーと業績計画比較

(単位：百万円)

	2023年 11月期	2024年 11月期	増減額	増減率	2024年11月期 計画	達成率
売上高	14,072	16,864	2,791	19.8%	16,500	102.2%
営業利益 (営業利益率)	763 (5.4%)	847 (5.0%)	84	11.1%	870	97.5%
経常利益 (経常利益率)	833 (5.9%)	846 (5.0%)	12	1.6%	950	89.1%
親会社株主に 帰属する当期純利益 (当期純利益率)	357 (2.5%)	380 (2.3%)	22	6.3%	530	71.8%
一株当たり 当期純利益	38.95円	41.39円	2.44円	6.3%	57.67円	71.8%
自己資本 当期純利益率	17.2%	16.3%	△0.9pt	—	—	—

前年同期比較

串カツ田中は、前年同期より全国で20店舗の増店。直営店は新規出店22店舗、退店2店舗、FC店が新規出店6店舗、退店6店、事業譲渡により5店舗が直営店からFC店への異動。さらに、前期に実施した価格改定、前期より継続している認知拡大を目指したテレビ出演、異業種とのコラボ、各種キャンペーンにより、客数と客単価が増加した結果、売上高、各段階利益は増加

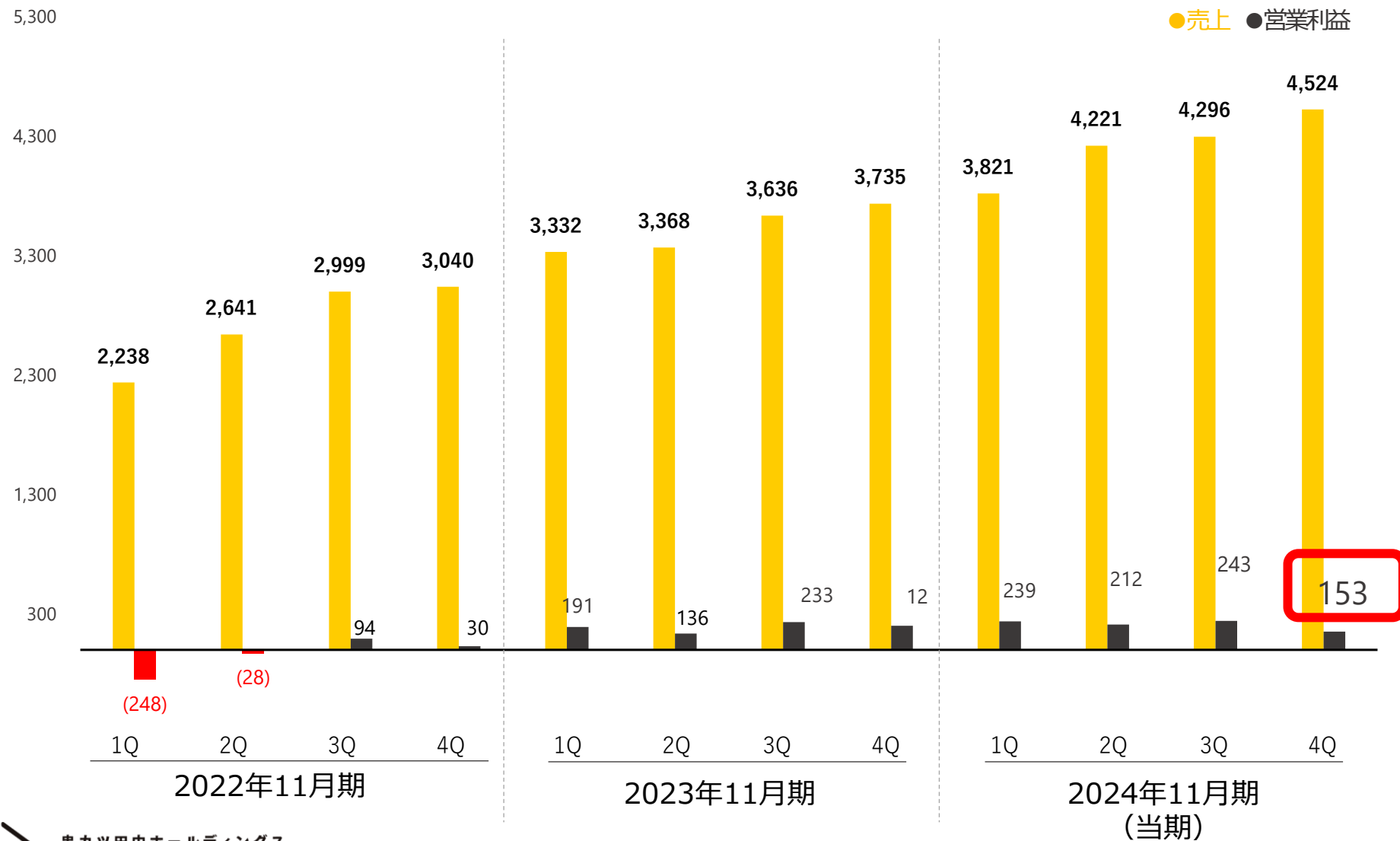
業績計画比較

上述のとおり、串カツ田中において、前期より継続しているテレビ出演、異業種とのコラボ、各種キャンペーンにより、安定的に来客数を獲得できたことで営業利益は概ね計画通り。経常利益は関係会社貸倒引当金繰入額、持分法投資損失を計上したこと、当期純利益については収益性の低下した店舗の減損損失を計上したため、計画値を下回る結果となった

2. 2024年11月期 業績概要

四半期連結会計期間10期連続で営業利益は黒字
新規出店に加え、客単価及び客数が増加した結果、増収増益

(百万円) 5,300



串カツ田中ホールディングス
KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

©2023 KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS CO.

2024年11月期 売上高の商品及びサービスごとの情報

価格改定後、客単価の上昇及び客数の増加並びに新規出店により売上増加

(単位：百万円)

	2023年 11月期	2024年 11月期	増減額	増減率	構成比
串カツ田中	13,181	15,070	1,888	14.3%	89.4%
<i>直営店売上</i>	<i>9,861</i>	<i>11,315</i>	<i>1,453</i>	<i>14.7%</i>	<i>67.1%</i>
<i>FC商品売上</i>	<i>2,470</i>	<i>2,862</i>	<i>391</i>	<i>15.8%</i>	<i>17.0%</i>
<i>ロイヤリティ収入</i>	<i>504</i>	<i>568</i>	<i>64</i>	<i>12.7%</i>	<i>3.4%</i>
<i>その他</i>	<i>345</i>	<i>324</i>	<i>△21</i>	<i>△6.1%</i>	<i>1.9%</i>
国内その他	432	539	106	24.7%	3.2%
ハウスミール事業	-	268	268	-	1.6%
内装工事事業	458	985	527	115.2%	5.8%
合計	14,072	16,864	2,791	19.8%	100.0%

国内その他

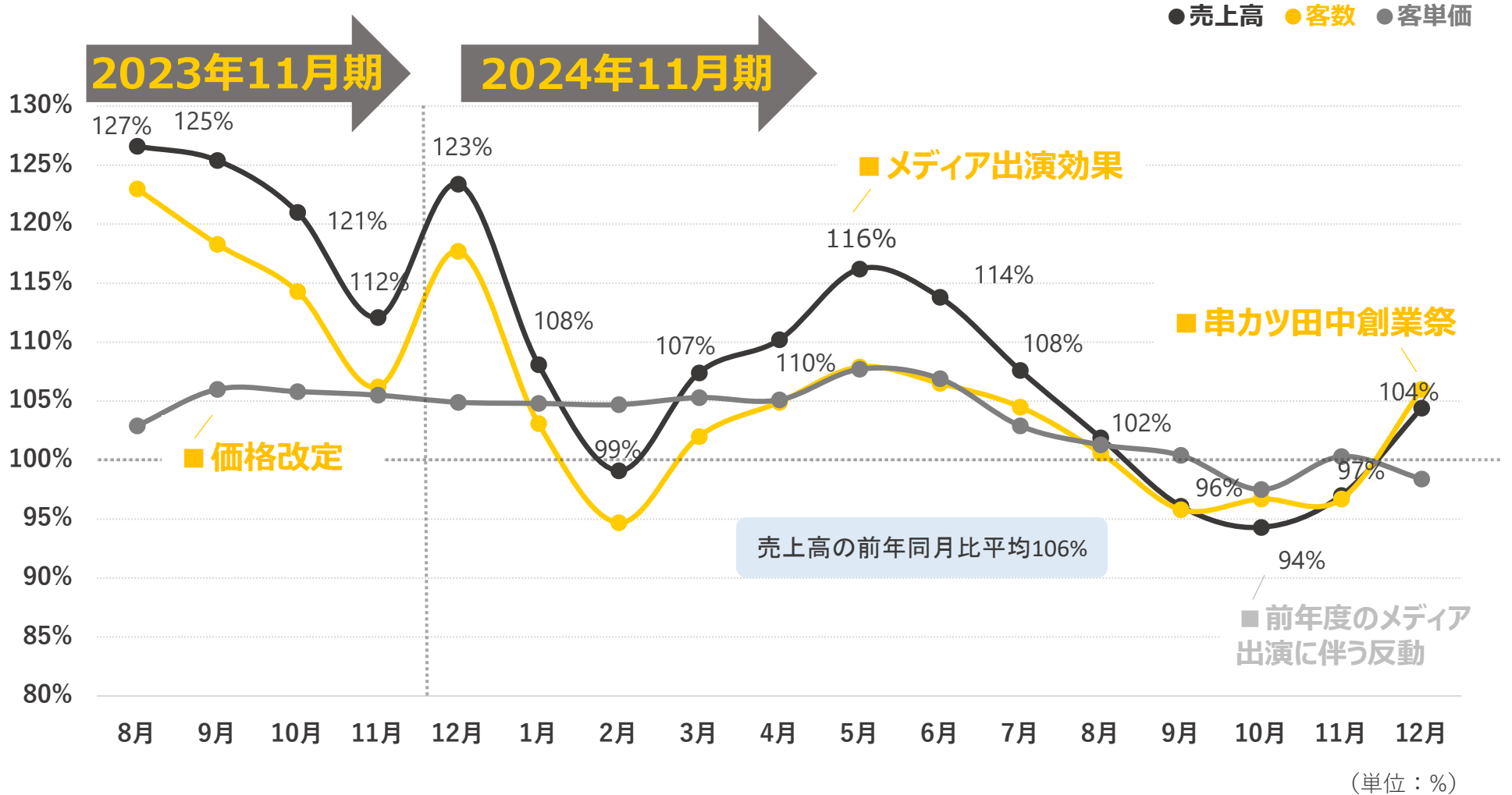
国内その他は、天のめし等の新業態の売り上げ及び、フランチャイズ加盟金、その他システム等使用料の売上高から構成





串カツ田中 既存店売上高推移：前年比較

客単価及び客数は、前年同期を上回り、安定的に売上規模を拡大



全店舗合計推移

2024年11月末時点

ブランド別店舗数



338

直営店：171店 FC店：167店



3

直営店：3店



4

直営店：4店



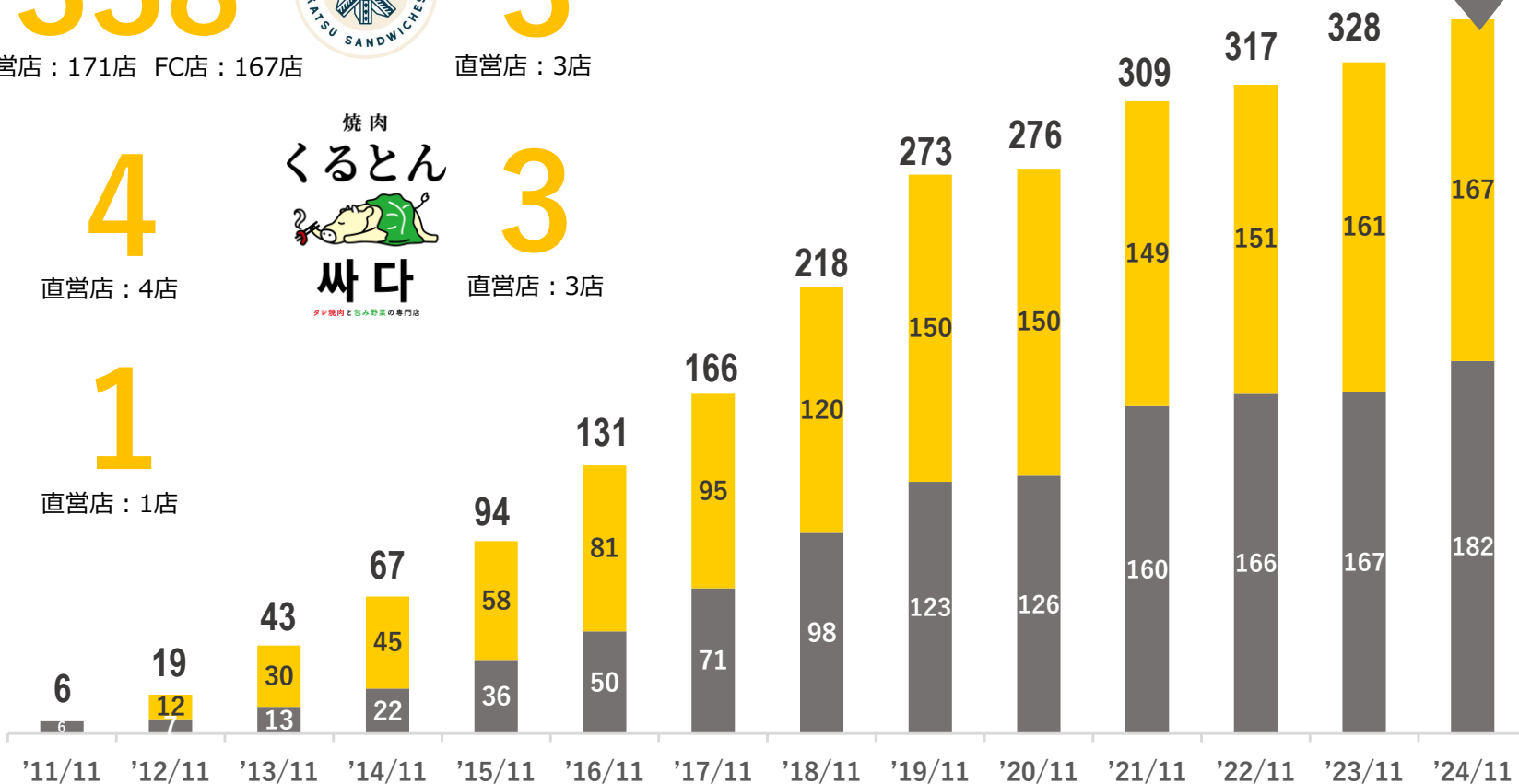
3

直営店：3店



1

直営店：1店



349



串カツ田中ホールディングス
KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

●直営店 ●FC店

2. 2024年11月期 業績概要

出退店及び業態変更の状況 / 前期比較・計画比較

新規出店等の状況 出店31店舗 退店10店舗

(2024年11月末時点)

● 当期推移

● 前年同期実績との比較

● 計画との比較

ブランド	期首	出店		退店		業態変更	合計	出店 前年同期情報				出店 年間計画			
		直営	FC	直営	FC			直営	前年同期比	FC	前年同期比	直営	達成率	FC	達成率
	318	22	6	2	6	—	338店舗	13	+9	9	△3	24	91.7%	12	50.0%
 鳥と卵の専門店	3	1	—	—	—	—	4店舗	—	+1	—	—	1	100%	—	—%
 焼肉 くるとん 卍	5	—	—	2	—	—	3店舗	2	△2	—	—	—	—%	—	—%
 京華 天ぷら 天めめし WAKUJI, TEMPURA TEN NO MESHII CO.	—	1	—	—	—	—	1店舗	—	+1	—	—	—	—%	—	—%
	2	1	—	—	—	—	3店舗	1	0	—	—	1	100%	—	—%
合計	328	25	6	4	6	—	349店舗	16	+9	9	△3	26	96.2%	12	50.0%

計画比較

(串カツ田中)

直営店は計画どおりに出店できており、今後も計画に従い出店することを見込み

FC店は地方を中心に新規の加盟開発を行っているものの、加盟店開発に遅れが生じており、計画は未達



串カツ田中ホールディングス
KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

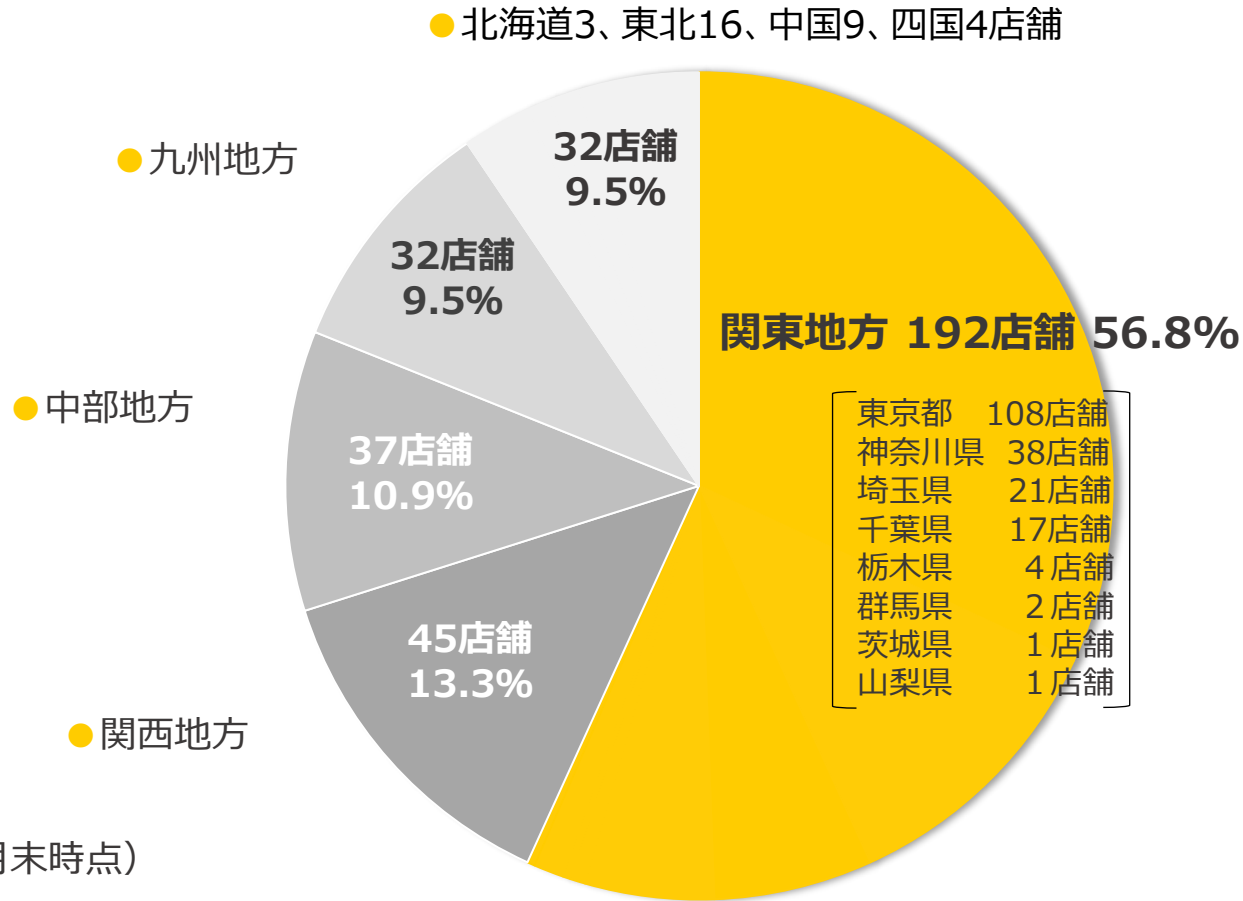
©2023 KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS CO.



2. 2024年11月期 業績概要

串カツ田中 店舗分布

客層は広く出店立地を選ばないため、全国45都道府県に拡大中
2024年9月、45都道府県目として山梨県に甲府中央店がOPEN
【全国出店状況】



338店舗

(2024年11月末時点)



串カツ田中ホールディングス
KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

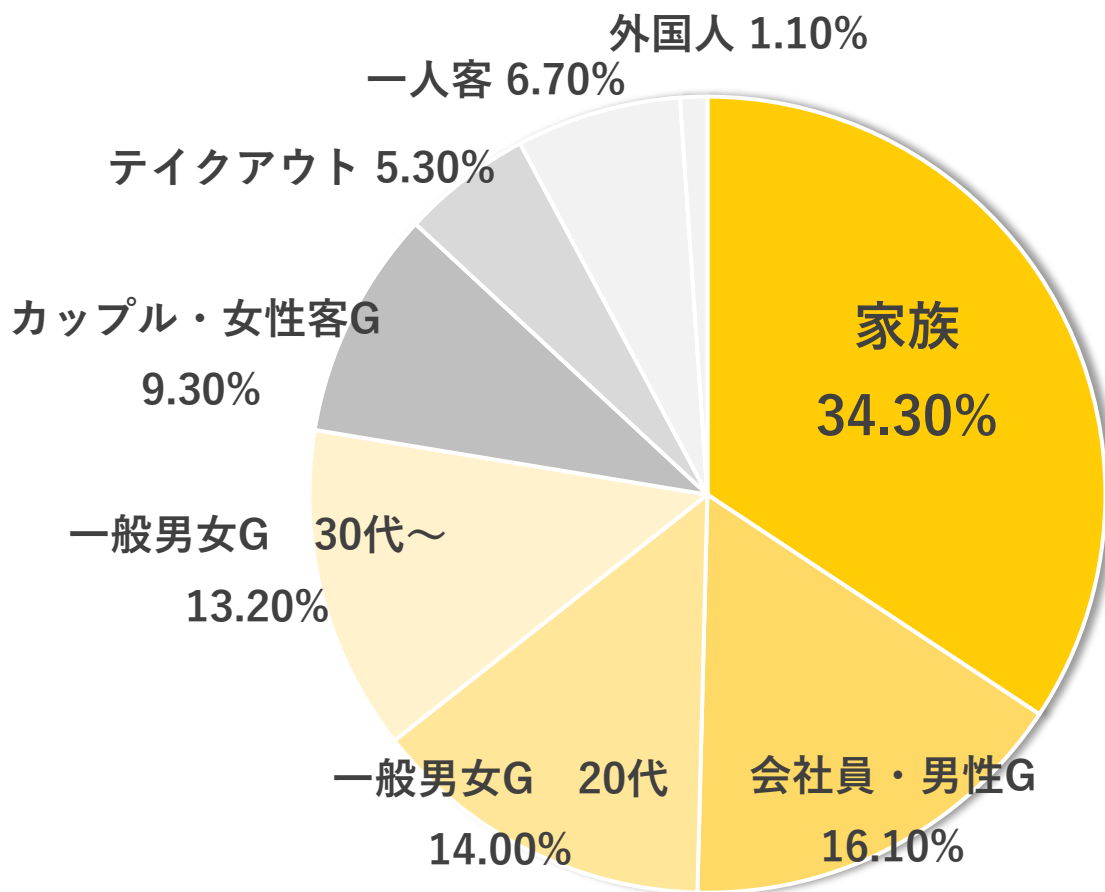
©2023 KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS CO.



串カツ田中の客層別売上構成比率

客層別売上構成比率

家族、会社員、一人客など様々な客層に浸透し、飲み会、食事など様々なシーンでご利用いただいております。環境変化に強い。



(2024年11月末時点)



串カツ田中の立地別店舗構成



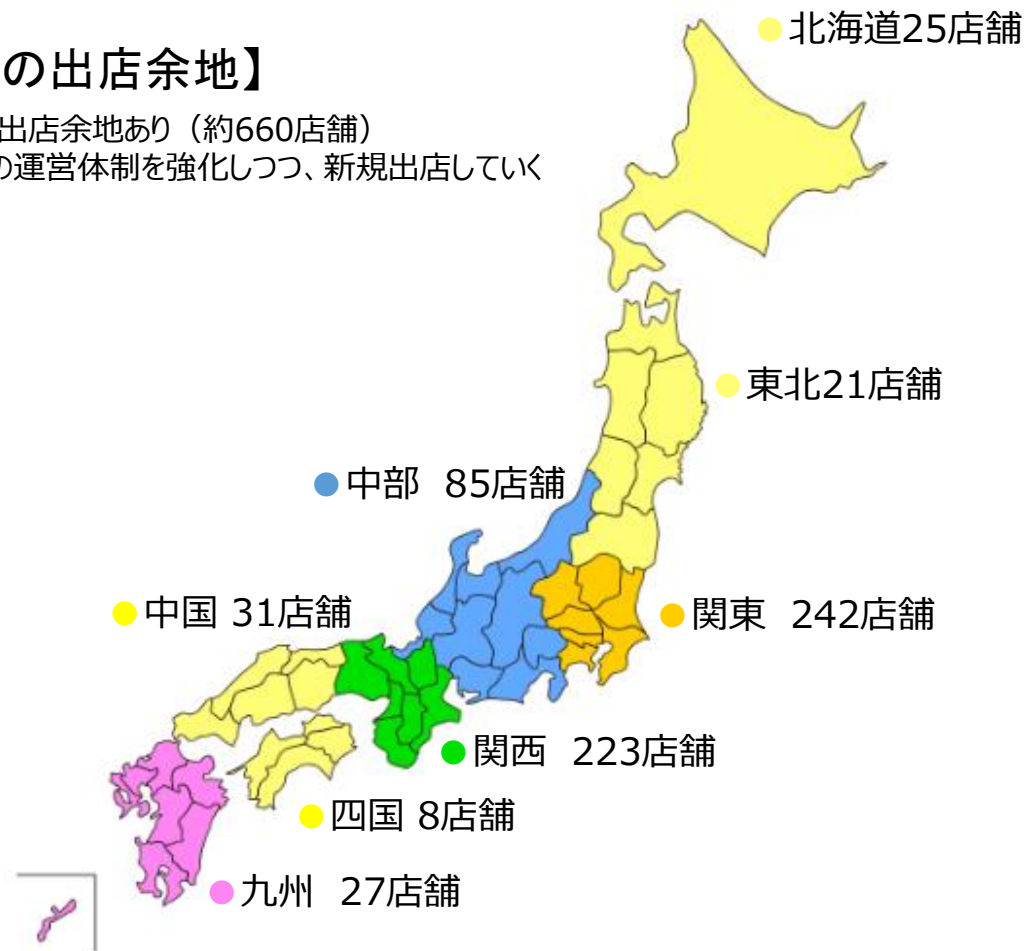
立地別店舗構成

様々な立地に対応が可能のため、人口10万人以上の都市で出店が可能

出店立地		既存店 (計338)
住宅街		77
大規模繁華街		12
繁華街		180
駅施設		27
商業施設		16
ロードサイド		26

【全国の出店余地】

・全国に出店余地あり（約660店舗）
既存店の運営体制を強化しつつ、新規出店していく



(2024年11月末時点)

3. 2025年11月期 連結業績予想

**KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS**

3. 2025年11月期 連結業績予想

■ 事業環境は正常化しており、串カツ田中は出店地域を限定せず、積極的に出店するとともに新業態や新事業の開発とその確立に向けて重点テーマとその取り組みを着実に実施


(単位：百万円)

項目	2024年11月期 実績	2025年11月期 計画	当期比較		増減理由
			増減額	増減率	
売上高	16,864	20,100	+3,235	+19.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・原材料高騰に伴う価格改定を考慮する一方で、集客数を確保するための施策を加味し、売上高の増加を見込む ・「ハウスミール事業」「天のめし」の年間稼働を見込む
売上総利益	10,100	12,100	+1,999	+19.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・当期の原価上昇による原価率悪化を見込む ・物流改善実施による原価率改善を見込む
販売費/一般管理費	9,252	11,040	+1,787	+19.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・新規出店による費用増加を考慮 ・賃上げを含む人的資本に係る費用増加を考慮 ・決済手数料の増加を考慮
営業利益 (営業利益率)	847 (5.0%)	1,060 (5.3%)	+212	+25.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・価格改定等により利益率は改善し増益となる一方で、業態開発や新事業の取り組みにより前期と同水準の利益率となり、212百万円の増益
経常利益 (経常利益率)	846 (5.0%)	1,150 (5.7%)	+303	+35.9%	
親会社株主に 帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	380 (2.3%)	620 (3.1%)	+239	+63.0%	



2025年11月期の出店計画

串カツ田中は、安定的に直営店・FC店の出店を計画

ブランド	期首	新店		退店 予定	合計
		直営	FC		
	338	30	15	11	372店舗
 鳥と卵の専門店	4	—	—	—	4店舗
 焼肉 くるとん 峠口	3	—	—	—	3店舗
 京焼 天ぷら 天のめし WAGYU TEMPURA TEN NO MESHİ	1	4	—	—	5店舗
	3	1	—	—	4店舗
合計	349	35	15	11	388店舗

地方と比較し出店可能エリアが限られている東名阪は、直営店を中心に出店を計画

地方は、地方ならではの優位性（食習慣、立地・人流、採用など）を熟知した加盟会社の協力を得ながらFC出店を計画

3. 2025年11月期 連結業績予想

来期を含む中期経営計画(2024年12月～2027年11月)

串カツ田中の安定成長と新業態・新規事業の確立・展開による成長

	2024/11月 期	2025/11月 期	2026/11月 期	2027/11月 期	2024/11→2027/11 変化倍率
売上高	16,864百万円	20,100百万円	24,800百万円	29,300百万円	1.7倍
営業利益	847百万円	1,060百万円	1,570百万円	2,110百万円	2.4倍
営業利益率	5.0%	5.3%	6.3%	7.2%	—
期末店舗数	346店舗	384店舗	429店舗	484店舗	1.4倍
一株当たり 当期純利益	41.39円	67.46円	101.73円	136.87円	3.1倍

景気の先行きは世界的な金融不安や物価の上昇により不透明感はあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響も緩和され、正常化した事業環境が続くことと想定

このような状況の中、雇用確保のための継続的な待遇向上を予定する一方で、「串カツ田中」の継続的なコスト構造の見直し及び価格改定を含めた売上最大化に向けた施策を図るとともに、全国1,000店舗体制を構築するという長期的な目標に向け、戦略的な出店を継続

2025年11月期以降は、上記に加え、インバウンドを狙った新業態を開発・展開及び海外展開への強化をしていく

※TANAKA INTERNATIONAL INC.は非連結子会社であるため、上表の期末店舗数に同社が運営する「TANAKA」は含めておりません。

中期経営計画の4つのポイント

事業領域の拡大

3 2本目の柱

1. 烏玉
2. 焼肉くるとん
3. 天のめし
4. TANAKA INTERNATIONAL
5. 海外展開を見据えた新業態

4 新規事業/M&A

1. 既存事業とシナジーがあるM&A
2. ハウスミール事業
3. 新規事業の開拓

1 串カツ田中の可能性

1. 既存店売上高向上
2. DX×人事戦略による収益改善
3. FCビジネスの強化
4. インバウンド取込
5. 串カツ田中のリモデル

2 利益根源の開拓

1. 物流・商流変更
2. V-Manage外販による収益
3. ジーティーデザインの新たな収益
4. UKYEの新たな収益

売上利益の拡大



中期経営計画における重点テーマと取り組みの概要

	重点テーマ	取り組みの概要	結果	今後の対策
継続的な安定成長	人材の確保	・継続的な賃上げによる待遇UP	○	
		・離職率低減	△	やりがいの追求、従業員満足度調査の実施と対応
		・リファラル採用や外国人採用による採用強化	○	
		・研修を含む人材教育への投資強化	△	研修講座のWEB化完了、アルバイトの教育検討
		・独立支援制度	△	今期1人独立。引続き募集
		・組織風土の変革	△	引続き取り組む
	生産性の向上	・AI自動発注、V-Manageの適切な活用・運用	△	引続き定着に向け活動中
		・営業時間の適正化	△	2月に完了予定
		・顧客情報を活用したマーケティングによる販促	△	ダイニーCRMも使い、引続き取り組む
		・インバウンドの取込・海外認知向上	△	認知向上に向け引続き取り組む
物流購買	・商流・物流の見直し及び配送頻度の見直しやグループ共同購買によるコストの削減	△	安定に向け引き続き取り組む	
新規展開	新業態の確立・展開	・海外展開を見据えた新業態の開発・展開	○	
		・新業態の海外出店・展開	×	引続き取り組む
		・鳥玉・くるとんの業態確立	△	引続き検討
	新規事業の確立	・内装工事子会社ジーティーデザインによる低投資の出店を強化	○	
		・ハウスマール事業「つくりおき.jp」による安定的収益の創出とセントラルキッチンへの道筋	△	安定稼働は完了。今後セントラルキッチンを検討

4. 2024年11月期 トピックス

KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

新業態「京都天ぷら 天のめし 祇園本店」8月12日OPEN



店舗情報

所在地

京都府京都市東山区四条通大和大路東入祇園町北側255

(阪急京阪本線 祇園四条駅 7番出口 徒歩3分)

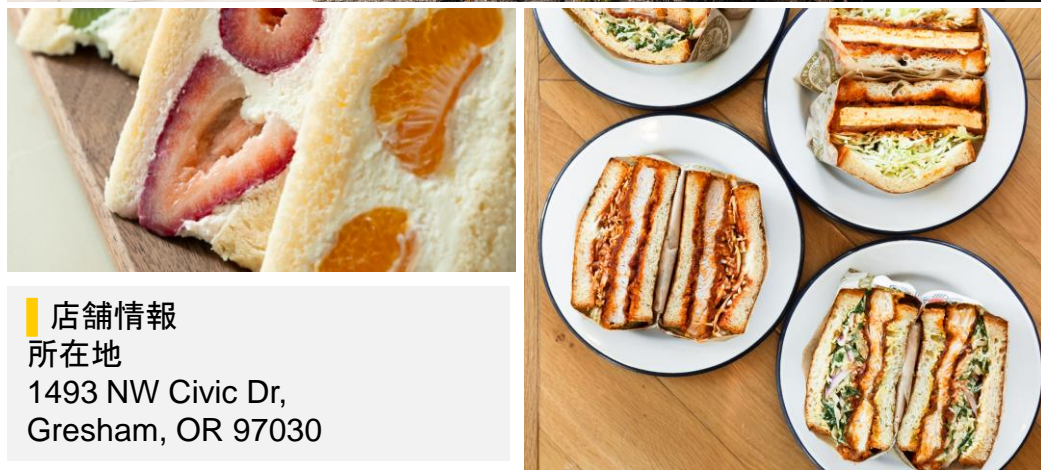
天のめし 公式HP : <https://tennomeshi.com/>



串カツ田中ホールディングス
KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

4. 2024年11月期 トピックス

海外事業「TANAKA」3店舗目 6月14日OPEN



店舗情報

所在地

1493 NW Civic Dr,
Gresham, OR 97030

TANAKA公式HP : <https://tanakakatsusando.com/>



串カツ田中ホールディングス
KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

©2023 KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS CO.

■ 2025年11月期についても、4期連続、賃上げを実施

従業員の待遇向上・人材への投資に積極的に取り組むことで、お客様への最高のおもてなしの実現、企業価値の向上、ひいては外食産業や取り巻く環境全体への好循環につなげる

給与改定の概要

(1) 対象者

串カツ田中ホールディングス、串カツ田中、セカンドアロー、ジーティーデザイン、UKYEに所属する正社員（対象約450名）

(2) 実施内容

ベースアップ、定期昇給・手当等による賃上げ

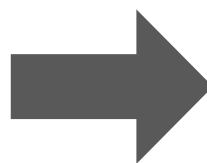
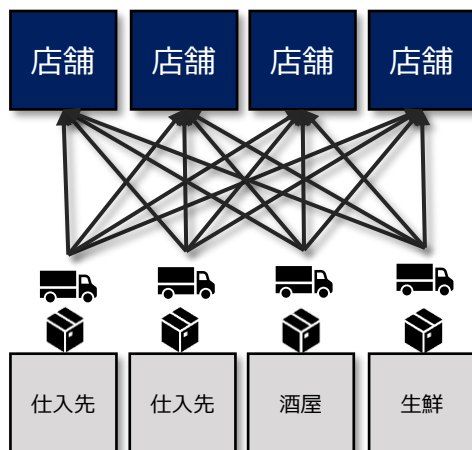
(3) 実施時期

2025年1月支給分より

物流改善の概要

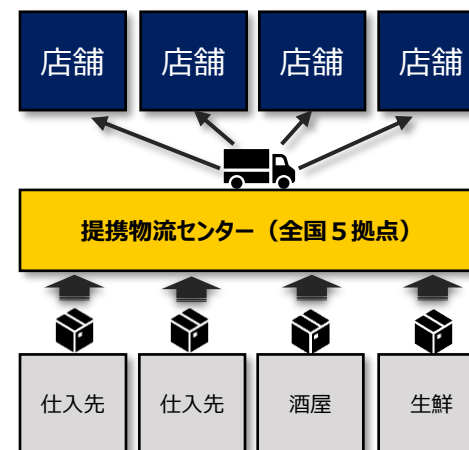
■ 物流業界が抱える2024年問題、度重なる原材料高騰に対するの対応とコスト改善

旧 物流体制



3月1日移行完了

新 物流体制



<効果>

- ・物流倉庫一本化による物流コスト改善とCO2削減
進捗状況：3月1日より移行しており、物流コスト改善を実現
- ・商物分離による仕入れ価格の見える化とメーカー直接仕入れによるコスト改善
進捗状況：メーカーと直接取引を開始。価格の見える化を終え、概ね仕入価格維持を実現



4. 2024年11月期 トピックス

認知拡大、新規集客のためのプロモーションの実施

創業祭の実施

実施期間

2023年12月1日～12月7日

期間中約**29万人**が来店、12月は創業以来、過去最高売上高を記録



期間中既存店前年同期比

売上比：**138%**

客数比：**135%**

企業コラボの実施

実施期間

2023年11月1日～2024年2月29日

期間中累計**21万**食以上を販売



期間中デザート串カツの売上upとなり客単価上昇に貢献

客単価推移



串カツ田中ホールディングス
KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

串カツ田中総会、4年ぶりに再始動

■串カツ田中総会とは

年に一度、串カツ田中「加盟店様」「直営店」が集結し、前期の取組みの成果や今後の取組みの共有、年間表彰を行う、串カツ田中最大の行事です。

2020年よりコロナ禍で開催中止しておりましたが、この度4年ぶりに開催しました。

■串カツ田中総会の主な内容

- ・ 前期業績報告 今期取組み説明
- ・ KTリーグSEASON1総合優勝店舗決定戦
- ・ BIG SMILEスタッフ表彰
- ・ ココロのバリアフリー計画 基調講演
- ・ 年間表彰
- ・ KTリーグSEASON1総合優勝店舗発表

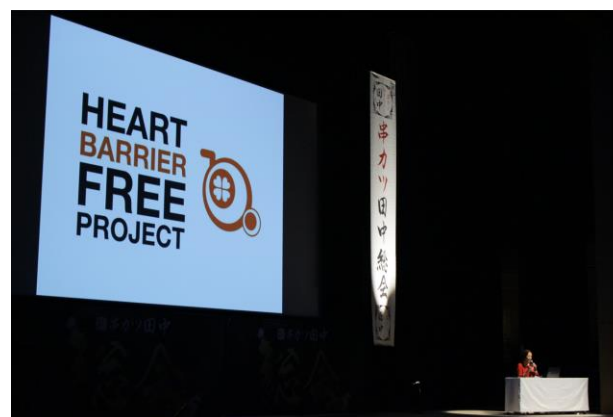
【総合優勝店舗決定戦プレゼン】



串カツ田中ホールディングス
KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

【BIG SMILE 取組み発表】

つつじヶ丘店



【ココロのバリアフリー
計画 基調講演】



4. 2024年11月期 トピックス

「DX×客数増加」に向けてダイニーCRMをフル活用

■ 累計獲得会員ID**274万**越え (前期末から+154万人以上)

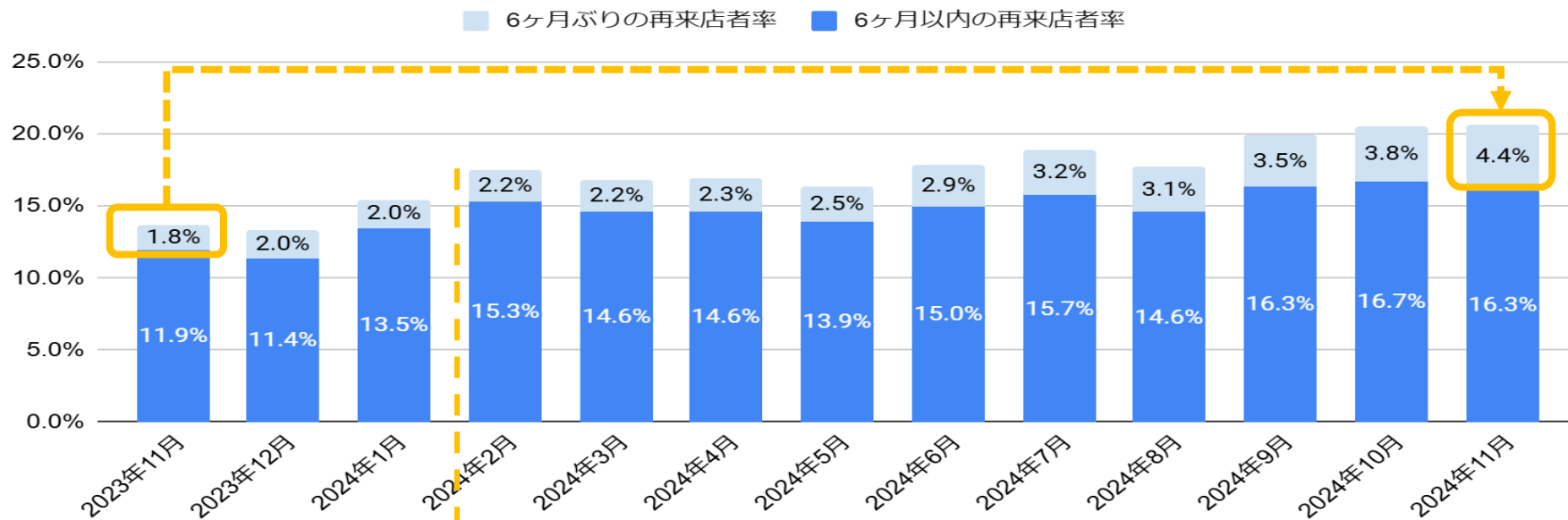
セグメント配信&ランクUp機能でリピータ増加



各種配信時クーポン

「6カ月未来店者」へのセグメント配信結果

6カ月経過後の再来店者
1.8% (31名) → 4.4% (94名)
※店舗当たり人数



▶ 6カ月経過セグメント配信開始

※ダイニーシステム仕様変更により過去開示データと乖離あり

「DX×客数増加」に向けてダイニーCRMをフル活用

平均来店頻度向上

CRM活用&酒飲みパス販売効果により年間来店頻度の向上

2023年11月期
平均来店回数
1.97回



2024年11月期
平均来店回数
2.30回

※一人当たりの2023年12月～2024年11月の間の平均来店回数





5. 株主還元

KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

5.株主還元

株主還元

利益配分の基本方針

将来の事業拡大のために必要な内部留保とのバランスを図りながら
安定的かつ継続的な配当を実施

配当予定

前期：1株当たり13円00銭 当期：1株当たり13円00銭を予定

配当の推移と株主優待(基準日：11月末)

株主の皆様の日頃からのご支援にお応えするとともに、当社店舗のご利用を通じてより多くの皆様に当社の事業へのご理解とご支援をいただくことを目的として株主優待券を発行しています

(単位：円)

	20/11期	21/11期	22/11期	23/11期	24/11期 (予定)
1株当たりの配当金	10	10	10	13	13

ご所有株式数	株主優待 (電子チケットにて贈呈)
100株～299株	2,000円相当 (1,000円券2枚) のお食事ご優待券
300株～599株	4,000円相当 (1,000円券4枚) のお食事ご優待券
600株～899株	6,000円相当 (1,000円券6枚) のお食事ご優待券
900株以上	8,000円相当 (1,000円券8枚) のお食事ご優待券



6. その他資料

KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

理念

Mission

唯一無二の“おもてなし”と“おいしさ”で
笑顔あふれる未来を創造する

未来像

Vision

外食産業の常識を変え、継続的な成長と収益
性の向上と関わる全ての人の幸福を実現し、
世界の優良企業になる

信念・価値基準

Value

HOSPITALITY

- 1.最高の活気、笑顔で毎日がお祭りのような営業をする
- 2.楽しむセンス、楽しませるセンスを磨く。
- 3.誰かの役に立てることを喜びとする。
4. 4Sの徹底

RESPECT

- 1.自分の仕事にプライドを持つ。
神は細部に宿る。
2. 利益をリスペクトする。

TEAM WORK

- 1.誠実で正直であれ、
それが協力者を多くする。
- 2.常に自分に矢印を向ける。

GROWTH

- 1.自己成長を意識する。
- 2.やるべきことはやる。



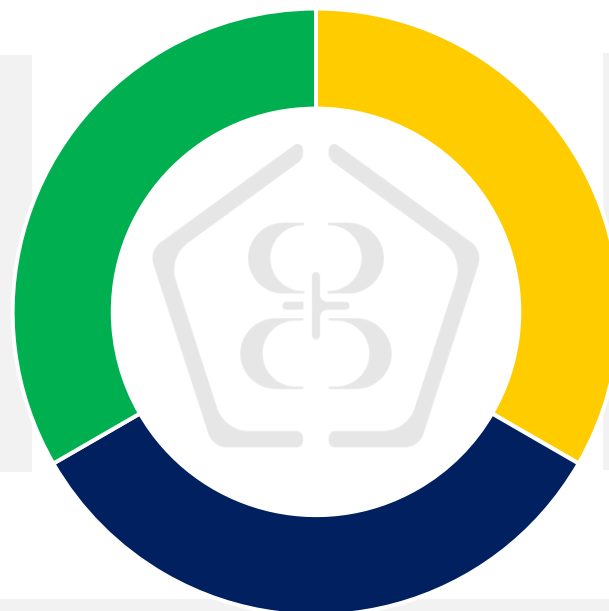
サステナビリティ

■ 当社は「おもてなし」「働きがい改革」「DX」の推進により、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

ENVIRONMENT

環境

CO₂排出量・食品ロス削減
アニマルウェルフェアの取組み
サーキュラーエコノミーの推進



GOVERNANCE

企業統治

リスクマネジメントの強化
情報セキュリティ強化
コンプライアンスの徹底

SOCIAL : 社会

従業員健康増進・働きがい改革
顧客満足推進
地域社会への貢献

ココロのバリアフリー活動



6.その他資料

免責事項及び将来見通しに関する注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社串カツ田中ホールディングス（以下、当社）の現状をご理解していただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、2024年11月末日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びにリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行なう義務を負うものではありません。
- その他の掲載内容に関しても細心の注意を払っておりますが、不可抗力により、情報に誤りが生じる可能性もありますのでご注意ください。
- 無断での複製又は転用等を行わないようお願いいたします。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

株式会社串カツ田中ホールディングス 執行役員管理部長 岩本一将

TEL：080-9650-2236

URL：<http://kushi-tanaka.co.jp>



串カツ田中ホールディングス
KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS

©2023 KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS CO.



**KUSHIKATSU TANAKA
HOLDINGS**